

離職者等再就職訓練仕様書（e ラーニングコース） 新旧対照表

新	旧
<p>(R7-1) 離職者等再就職訓練仕様書 e ラーニングコース</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 (略)</p> <p>6 (略)</p> <p>7 受託業務に係る経費等 ※別添 1-1 委託費の支払の基本的な考</p> <p>え方参照</p> <p>受託業務に要する経費については、委託費として受注者へ支払</p>	<p>(R7-1) 離職者等再就職訓練仕様書 e ラーニングコース</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 (略)</p> <p>6 (略)</p> <p>7 受託業務に係る経費等 ※別添 1-1 委託費の支払の基本的な考</p> <p>え方参照</p> <p>受託業務に要する経費については、委託費として受注者へ支払</p>

うものとする。

(1) 訓練実施経費

訓練実施経費は、職業訓練の実施に当たり直接的に必要な経費の他、5に示す業務に必要な個々の経費の積み上げによる実費とする。

ア 月額単価

訓練実施経費の額は、訓練受講者1人当たり1月（訓練開始日又はそれに相当する日を起算日とし、翌月の相当する日の前日までの区切られた各期間、以下「算定基礎月」という。）60,000円（外税）を上限に支払うものとする。1月当たりの訓練設定時間（推奨訓練日程計画表（別紙7）における在宅訓練の訓練設定時間及びスクーリングの訓練設定時間の合計時間数。以下同じ。）が54時間未満の期間は、1月当たりの月額単価を訓練設定時間の割合で按分した金額とする。（削除）

（例）訓練期間が11月5日から2月4日の場合

- ・ 応当する日…12月5日、1月5日
- ・ 算定基礎月…1か月目→11月5日から12月4日
2か月目→12月5日から1月4日
3か月目→1月5日から2月4日

※ 訓練すべき日数（算定基礎日数）とは、上記各期間に

うものとする。

(1) 訓練実施経費

訓練実施経費は、職業訓練の実施に当たり直接的に必要な経費の他、5に示す業務に必要な個々の経費の積み上げによる実費とする。

ア 月額単価

訓練実施経費の額は、訓練受講者1人当たり1月（訓練開始日又はそれに相当する日を起算日とし、翌月の相当する日の前日までの区切られた各期間、以下「算定基礎月」という。）60,000円（外税）を上限に支払うものとする。1月当たりの訓練設定時間（推奨訓練日程計画表（別紙7）における在宅訓練の訓練設定時間及びスクーリングの訓練設定時間の合計時間数。以下同じ。）が54時間未満の期間は、1月当たりの月額単価を訓練設定時間の割合で按分した金額とする。（祝日、お盆及び年末年始の休校日が該当することにより54時間未満となる場合を除く。）

（例）訓練期間が11月5日から2月4日の場合

- ・ 応当する日…12月5日、1月5日
- ・ 算定基礎月…1か月目→11月5日から12月4日
2か月目→12月5日から1月4日
3か月目→1月5日から2月4日

※ 訓練すべき日数（算定基礎日数）とは、上記各期間に

<p>おける総日数から日曜日、祝日及び受注者が定める休 日を差し引いた日数をいう。</p> <p>イ (略)</p> <p>(2) (略)</p> <p>(3) (略)</p> <p>(4) (略)</p> <p>(5) (略)</p> <p>8 (略)</p>	<p>おける総日数から日曜日、祝日及び受注者が定める休 日を差し引いた日数をいう。</p> <p>イ (略)</p> <p>(2) (略)</p> <p>(3) (略)</p> <p>(4) (略)</p> <p>(5) (略)</p> <p>8 (略)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------